

岩滑小学校だより

やかちの風

学び合う 岩滑大好き 元気な子



平成25年
5月27日
第212号

～緑の風に乗って元気な挨拶が交わされています～

5月の生活目標は「気持ちのよいあいさつをしよう」です。生活委員会の子どもたちが毎週水曜日に肩からたすきをかけ、校門に立って率先して挨拶をしています。朝の様子を見ると、元気な挨拶ができる子が増えてきたと思います。1年生の声が日に日に大きくなっています。遠くからでも私を見つけて声を出せる子や、先に挨拶をしようとがんばっている子が多くなりました。人間関係を築く第一歩は挨拶ですから、自己表現をする自信ができた子や周りが見える社会性が育っている子が増えたと評価もできます。



「大きな声で、おはようございます」

「あ」明るい声で、「い」（朝だけでなく）いつでも、「さ」自分から先に、「つ」努めて、気持ちのよいあいさつをしようと、私も朝礼で子どもたちに話しました。

大人がよい見本を見せなければなりません。素晴らしいお手本の一人が交通指導員の尾田さんです。尾田さんは、どんなときも明るく元気に先に声をかけて、朝の挨拶をしてくださいます。声を聞くと、明るい挨拶が交わせる温かい岩滑はいいなあと思えます。

子どもたちは24日から6日間、「あいさつ運動」による自己チェックも行います。気持ちのよい挨拶ができれば、お子さんを褒めてあげてくださいね。

また、子どもたちからは挨拶の標語を募集しています。昨年度の優秀な標語には鰐部麻里さんの「あいさつのすてきなことば ありがとう」や榊原ほの花さんの「行ってきます みんなにこにこ いい笑顔」もありました。今年はどんなすてきな標語が集まるのか楽しみです。（校長）

～4年生が環境学習としてホタルを放流しました～

岩滑小学校は、今年度半田市より「学校・地域連携環境学習推進事業」の委嘱を受けました。地域の方のご協力をえながら環境について学習していくのがねらいです。本校では、4年生を中心に総合的な学習の時間に取り組みます。

5月24日（金）の午後、岩滑東町の土本さんが大事に育ててきたホタルの幼虫の放流をさせていただきました。新美南吉記念館に隣接する湿地帯で、一人ずつきれいな流れに幼虫を放ちました。雨上がりに湿った土の上にあがり、さなぎになります。1か月程で、成虫となって飛び立ち、きれいな光を放ってく



「ホタルさん、早く大きくなって！」

れると思います。

ホテルは流れのあるきれいな水のところでしか生きることはできません。4年生にとって、地域の環境を考える良い機会となりました。

今後も、「矢勝川の水質調べ」「矢勝川の生物捕獲大作戦」「家庭におけるエコライフ」「リサイクル石けんづくり・リサイクル紙すき体験」など、続々と環境学習を深めていく予定です。学習の成果は、標語・ポスター・ホームページなど様々な表現で発信していきます。保護者や地域の皆様のご協力をお願いします。

～「家読デー」に参加をお願いします～

半田市教育委員会の教育目標の一つとして「望ましい生活習慣を身につけ、健康と体力の向上を図ろうとする人間の育成」があります。具体的には①「早寝・早起き・朝ご飯」②「ノーテレビデー・ノーゲームデー」と「家読デー」の二つを推めています。

本校では育友会の実行委員会で話し合い、家庭で「家読デー」の取り組みを実践しよう決めました。

取り組み方法としては、以下のようにしたいと思います。

①各家庭で週1日「家読デー」を決めて、親子で読書をしながら、コミュニケーションを図る機会とする。

②読んだ本の書名を、「親子家読カード」に記入し、学期ごとに担任に提出して記録を残す。

親子で読書について話し合い、子どもの読書への興味関心を知る機会にもしていただければと思います。



～5月23日(木)学校公開日への参加ありがとうございました～

2時限目に体育館で「育友会交通安全立哨指導講習会」を行いました。交通指導員の尾田さんと育友会地区委員の方から立哨箇所での指導方法について学びました。3時限目には1年生が、学校歯科医の村井先生より「親子ブラッシング」の指導をしていただき、大事な歯の正しいブラッシングの仕方を学びました。その後、親子給食を行いました。保護者の方々には懐かしい学校給食を親子で食べる機会となりました。



「立哨箇所の指導法を学んでいます」

～県スクールカウンセラー「坪田祐季さん」が 着任しました～

基本的には月2回、主に月曜日に来校して、子どもたちや保護者の方々の相談を受けます。相談を希望される方は、学校の教頭までご連絡をください。 岩滑小 Tel 0569(21)0529



「献立はアスパラのクリームスープ」